

平成22年6月21日

春の乗車マナー向上のための添乗結果について

JR北海道では、駅や列車を快適にご利用いただけるよう、お客さまに乗車マナー向上についてのご協力をお願いしてまいりましたが、過日、学校関係者及び警察などのご協力のもと、添乗を実施し、通学生などに乗車マナー向上への呼びかけを行いましたので、その概況をお知らせいたします。

1 添乗実施期間

【札幌】5月17日(月)～21日(金) 5日間
【釧路】5月14日(金)・21日(金) 2日間
【旭川】5月13日(木)～21日(金) うち8日間
【函館】5月13日(木)・14日(金) 2日間

2 添乗区間・添乗本数 《》内は昨年秋に実施した添乗本数

【札幌】札幌～小樽、札幌～千歳、札幌～美唄、札幌～北海道医療大学、苫小牧～岩見沢	延べ	5区間・32本	《 47本》
【釧路】釧路～厚岸、釧路～白糠、帯広～池田、帯広～新得	延べ	4区間・20本	《 26本》
【旭川】旭川～北永山、旭川～上川、旭川～美瑛、丸瀬布～生田原、北見～西留辺蘂、 北見～愛し野、女満別～網走、北浜～網走、名寄～美深	延べ	9区間・26本	《 26本》
【函館】函館～大沼、函館～鹿部、函館～上磯	延べ	3区間・18本	《 18本》
	計	延べ20区間・96本	《117本》

3 添乗人員（学校関係者・警察・JR社員合計）

【札幌】延べ 97名	【釧路】延べ 55名	
【旭川】延べ 58名	【函館】延べ 28名	計 延べ238名

4 マナーの呼びかけ状況

主な呼びかけ内容は下記の通りです。 ()内は1列車あたりの呼びかけ人数、《》内は昨年秋の結果

荷物の床置き	約280名(2.9名)	《約345名(2.9名)》
車内・デッキでの座りこみ	約95名(1.0名)	《約270名(2.3名)》
座席の占有	約85名(0.9名)	《約75名(0.6名)》
携帯電話の使用	約55名(0.6名)	《約80名(0.7名)》
その他（大声での会話、ヘッドホンの音漏れ等）	約100名(1.0名)	《約170名(1.5名)》
	計	約615名(6.4名)《約940名(8.0名)》

【特記事項】

- ・お客さまの乗車マナーは全体的に良くなっており、特に「車内・デッキでの座り込み」が大幅に減少しました。
- ・学生の乗車マナーも良くなっており、お声かけに際しても多くのご協力をいただきました。
- ・今回についても上記4項目が上位を占める結果となり、「荷物の床置き」が全体の半数近くを占めました。また、「座席の占有」が増加しており、これら2項目は、特に混雑時に迷惑がかかる行為ですので、引き続きご協力をお願いしてまいります。
- ・手提げカバンを背負ったまま乗車しているお客さまには、手に持ち替えていただくよう呼びかけました。

5 今後の取組み

今後とも引き続き、学校関係者及び警察に協力をいただき、乗車マナー向上のご協力をお願いしてまいります。次回は9月中旬に実施する予定です。